

患者さんパスシート

カナ氏名  
氏名  
患者ID  
担当医

様

適用開始日  
適用予定日数  
パス名  
コメント

入院・手術～転院  
入院時 - 大腿骨頸部骨折手術

日付	／ ～ ／	／	／	／	／	／ ～ ／	／ ～ ／	／ ～ ／	
経過	入院～		手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～5日目	手術後5～10日目	手術後11日目～退院
目標	入院中のスケジュールと手術の必要性を理解しましょう		体調を整え手術に望みましょう		手術後の安静を守りましょう		車椅子に乗ることになれましょう	リハビリの進行状況に合わせて、自分でできることを増やしましょう	不安無くリハビリ病院に転院できるようにしましょう
治療・処置	血栓予防のストッキングを履き、機械をつけます		浣腸をする場合があります	大腿骨頸部骨折手術を手術室で行います 		傷口に管が入ってくる場合があります	月・水・金で創部のガーゼ交換をします。歩行が安定したらストッキングは終了です	手術後10日前後で抜糸をします	抜糸の翌日に傷口の確認をします
処方・注射	 使用中のお薬の確認をします		夜から点滴をする場合があります 	指示のあった薬を少量の水で飲んでください。午前中から点滴を行います	点滴があります 	朝、抗生剤の点滴があります。朝から今まで内服していた薬を再開します	血栓予防のための薬を飲みます		
検査	採血、心電図、レントゲンがあります   					採血があります 	手術後7日目に採血、レントゲンがあります		
リハビリ	手術前にリハビリテーション科を受診します		ベッド上でできるリハビリを行います			リハビリが開始されます。状況に合わせてリハビリを実施します。 ※リハビリに備えパジャマと滑りにくい底の靴を用意しておいてください 			リハビリ病院へ転院し、2～3ヶ月入院しリハビリを仕上げましょう 
説明・指導	地域連携パスの説明をします		手術後の飲食の開始時間や安静については手術後に説明します		歩行の最終目標は車椅子、歩行器、シルバーカー、杖のいずれかになります。状況により栄養士、薬剤師から説明があります			退院の説明があります	
安静	ベッド上安静です 				職員が付き添い車椅子に乗れます	リハビリの進行に準じて安静度が拡大していきます 			
トイレ	ベッド上の排泄になります			手術室から尿の管が入ってきます	車椅子に乗ることが安定すれば尿の管を抜きます	ひとりで車椅子に移れば、付き添いなしでトイレに行けます			
清潔	定期的に体を拭きます 				看護師が体を拭きパジャマに着替えます	創部がテープ固定になったらシャワーに入れます 			
食事	制限はありません		24時以降は食事、水分はとれません 	帰室4時間後より水分がとれます。夕食から食べられます	 朝から食事が食べられます。制限食や食事形態の希望がある方は看護師、栄養士にご相談ください				
その他	手術の同意書を確認します 手術日にリハビリ病院への転院について、担当相談員から説明があります。(ご都合が悪い場合はご相談ください)		化粧、マニキュアを取り、入れ歯、ヘアピン、アクセサリー、時計などは外してください。手術中ご家族の方は病室でお待ちください		担当相談員がリハビリ病院への転院などの調整を行います			退院は、転院先の指定された時間に間に合うようにお願いします。お大事にしてください	

ご不明な点・お気づきの点がございましたら、ご遠慮なく看護師におたずねください。

※この表はおおよその経過をお知らせするものです。状態により変更することもありますので、あらかじめご承知おきください。